

令和3年第14回花巻市教育委員会議定例会 議事録

1. 開催日時

令和3年11月19日(金) 午前10時～10時15分

2. 開催場所

石鳥谷総合支所 大会議室

3. 出席者(5名)

教育長 佐藤 勝
委員 中村 弘樹
委員 役重 眞喜子
委員 熊谷 勇夫
委員 衣更着 潤

4. 欠席者(1名)

委員 中村 祐美子

5. 説明のため出席した職員

教育部長 岩間 裕子
教育企画課長 小原 賢史
学務管理課長 八重畑 亘
学校教育課長 佐々木 健一
こども課長 大川 尚子
文化財課長 平野 克則

6. 書記

教育企画課 課長補佐 畠山 英俊
教育企画課 総務企画係長 瀬川 千香子
教育企画課 主事 荒木田 美月

7. 議事録

○佐藤教育長

只今から、令和3年第14回花巻市教育委員会議定例会を開会いたします。

会議の日時、令和3年11月19日、午前10時

会議の場所、石鳥谷総合支所、大会議室

日程第1、会期の決定であります。本日一日とすることにご異議ありませんか。

(異議なし)

○佐藤教育長

異議なしと認め、本日一日と決定いたします。

日程第2、報告事項に入ります。

初めに、令和3年第8回花巻市議会臨時会教育関連事項について、事務局から報告をお願いします。岩間教育部長。

○岩間教育部長

資料No.1をご覧いただきたいと思います。

昨日11月18日に開催されました、臨時会における教育関係事項についてご報告いたします。

教育関係事項につきましては、令和3年度花巻市一般会計補正予算第11号に関連事項がございます。提出し、この議案につきましては原案のとおり可決されております。

補正予算の内容でございますが、歳出といたしまして、保育力充実事業費60万円を計上しております。この内容につきましては、市内の私立保育施設の保育士等の採用を支援することを目的に、既卒1年以内の新卒者が就職した場合に、支援金1人当たり20万円を貸し付けるというもので、就職後、1年間の勤務で返済を免除するという制度でございます。これまで、再就職の支援は行っておりましたが、新卒への支援は実施していなかったことがございまして、年度途中で待機児童が発生しているという状況に鑑み、私立の保育園等が、新卒の方を年度途中で採用する可能性を考慮いたしまして、新たに制度化したものでございます。以上で報告を終わります。

○佐藤教育長

只今の報告について、質疑のある方はございませんか。

待機児童について、年度当初はゼロでしたが、今は増えてきて30名です。去年の今頃は40名でした。やはり保育士が足りないことが大きな原因です。なぜこの時期ということもあろうかと思いますが、まだ就職先が決定していない新卒者を対象にするということです。

それから、今から実施し、できれば来年度も継続することによって、啓発を行う目的もでございます。大学でいうと就職活動、短期大学、専門学校についても就職活動に関するPRになるだろうということです。奨学金の返還補助、家賃補助、お子さんがいらっしゃる場合の優先的な保育所入所を行ってまいりましたが、今回、一時金を補助するという内容でございます。

その他ありませんか。質疑を打切ってよろしいでしょうか。

(はい)

○佐藤教育長

なしと認め、只今の報告に対する質疑を終結いたします。

次に、わかば学童クラブ施設の整備状況について、事務局から報告をお願いいたします。大川こども課長。

○大川こども課長

わかば学童クラブの整備状況についてです。資料No.2をご覧ください。

わかば学童クラブの整備につきましては、花巻学童クラブの建物が耐震基準を満たしておらず、現在、民間施設を借用して仮移転中であること、また、同じ若葉小学校区内にある民営のひまわり学童クラブの使用施設が老朽化しておりますことから、この二つの学童クラブを統合した新たな施設を、若葉小学校敷地内に整備することとしたものです。

本年4月の工事着手後順調に工事が行われ、12月13日にすべての工事が完了する見込みであり、12月27日に開所する運びとなりました。

施設の概要についてですが、所在地は若葉町2丁目地内、若葉小学校のプール南側に隣接した場所で、建物は木造2階建て、延べ床面積は620.26㎡で、学習室、遊戯室、調理室、事務室などを備えております。

利用定員は、4つの支援の単位で180名を予定しており、整備前の二つの学童クラブの定員を合わせた158名から22名増となります。

利用開始につきましては、利用児童に一日でも早く快適な学童保育環境を提供するため、工事引き渡し後すぐに移転作業を行い、12月27日の開所式と同時に、花巻・ひまわり両学童クラブの児童が利用を開始する予定です。

なお、令和4年4月には、二つの学童クラブの運営を統合し、「わかば学童クラブ」として新たにスタートする予定となっております。

後ほど、教育委員の皆様にも、開所式へのご出席についてご案内をさせていただきたいと存じます。建物の内部もご覧いただけますので、もしご都合がございましたら、ぜひご出席を賜りますようよろしくお願いいたします。

○佐藤教育長

只今の報告について、質疑のある方はございませんか。役重委員。

○役重委員

関係者のご努力でこのような立派な施設が開所できるということで、大変ありがたく思います。

一つ質問です。施設面積基準と支援員の配置基準、それぞれ参酌すべき国の基準があります。従うべきということではなく、ある程度自治体の自由度も高まっているのですが、それに際しては安全性とのバランスが必要であると言われております。ここの考え方について、どういった状況でスタートされようとしているのか確認したいと思います。

○佐藤教育長

基準、それから、今回の設計の安全性やキャパに対する概要ですね。大川こども課長。

○大川こども課長

支援の単位についてです。クラスに相当するものですが、1単位につき2名の支援員が必要とされております。今回、支援の単位を一つ増やして、4支援の単位となりますので、最低で8名の支援員が必要ということになります。この点につきましては、現在の両クラブの支援員が引き続き対応する予定で確保できております。そういった意味で、児童の安全については確保されていると考えております。（※17名であることを確認）

面積基準につきましても、記載しておりますとおり、1名当たりの必要面積が1.65㎡ということで、面積からいけば、定員は現在の158名から22名増やして180名に設定しているところですが、最大で200名ほどが収容できる面積を確保しております。

○佐藤教育長

現在予定している支援員の数は、全部で何名ですか。大川こども課長。

○大川こども課長

現在、各クラブで実際に何名いるかということまでは、今数字を持ち合わせておりませんが、最低人数である8名は確保できております。

○佐藤教育長

実際には22名増えるキャパを想定しておりますが、最大200名収容可能となっております。この地区は、恐らく子どもがまだ増えるだろうということで、面積基準から考えても、これぐらいのゆとりある面積をとったということです。

その他ありませんか。質疑を打切ってよろしいでしょうか。

(はい)

○佐藤教育長

なしと認め、只今の報告に対する質疑を終結いたします。

次の報告、教育委員会関連行事につきましては、お手元に配付いたしました日程表により報告に代えさせていただきます。

以上で、本日の議事日程はすべて終了しました。

本日の教育委員会議は、これをもって閉会といたします。ありがとうございました。